

# インターロッキングブロック舗装 Technical Report

— 施工編 —  
(その9)

Vol.41

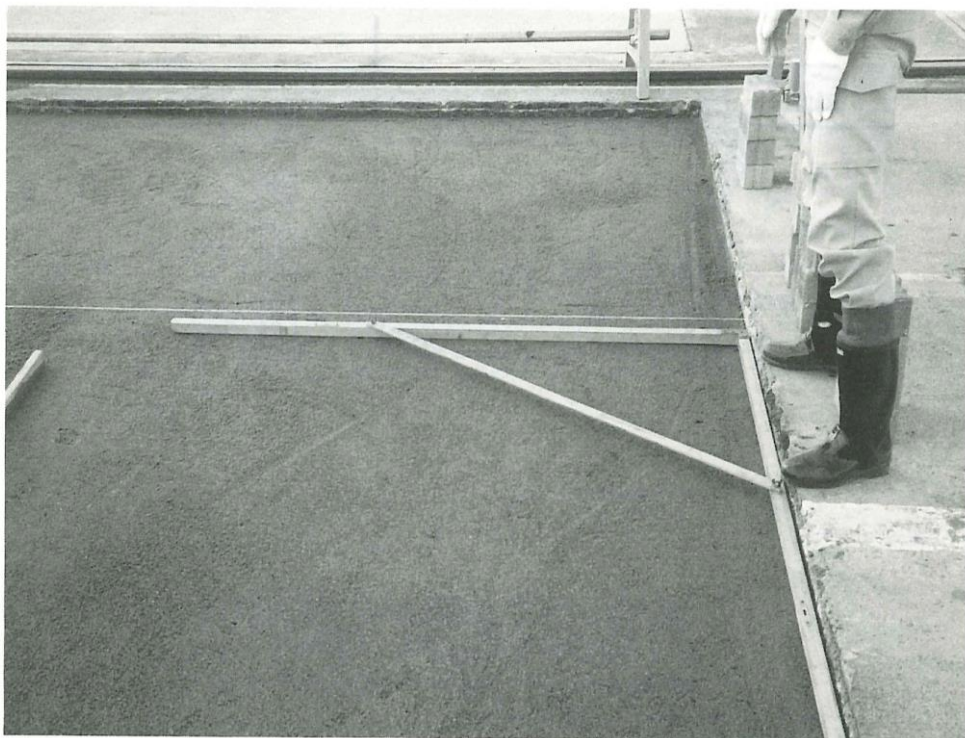
## 1. ILブロックの敷設

ILブロックの敷設について以下に示します。

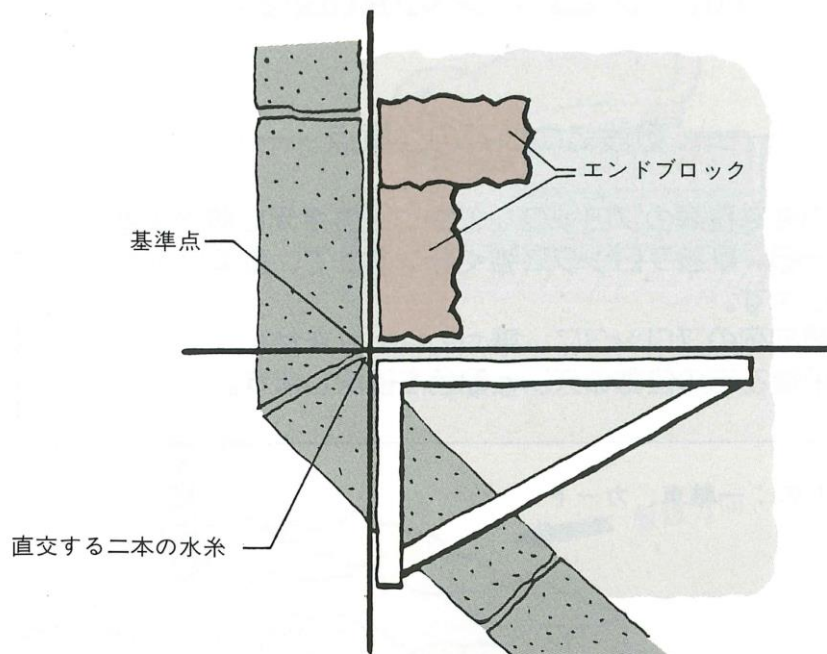
### —— ブロックの敷き始めについての注意点 ——

- (1) 割付図で、敷き始めの基準点を設定します。
- (2) 基準点を通り、直交する二本の基準線を水糸で設定します。
- (3) 基準線には、エンドブロックを使用します。

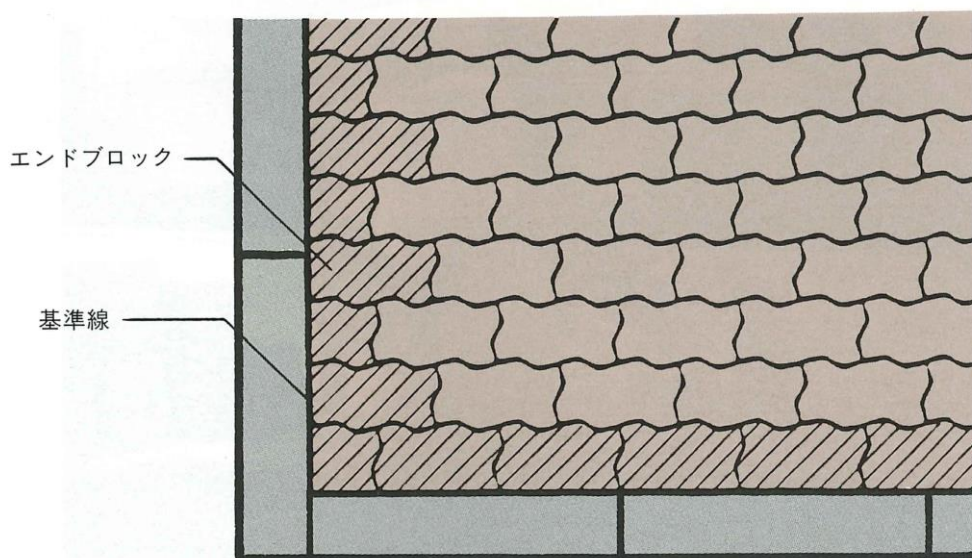
◆用意するもの：水糸、直角定規、トランシット、割付図、  
エンドブロック



▲基準点は、通りが通った長い直線上の縁石、L形溝等の1点とします。



▲直角を出す時は、大きな直角定規やトランシットを使用します。



▲エンドブロックを使用するとブロックのカッティングが少なくなります。  
また、施工が速く、納まりも良く、きれいに仕上がります。



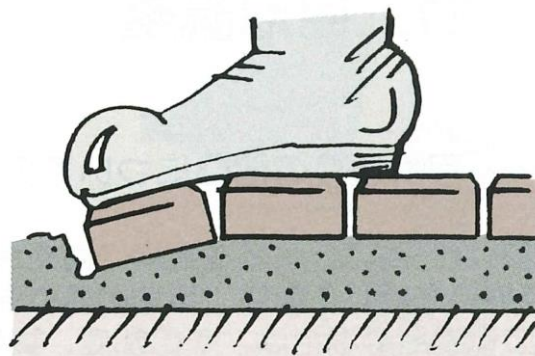
## 敷設についての注意点

- (1) 必要な種類のブロックを、敷く人の手元に置きます。
- (2) 一旦、既設ブロックに強く押しあてて、垂直に下ろします。
- (3) 最前列のブロックに、乗ってはいけません。
- (4) 前後左右の位置のズレと配色を確認します。

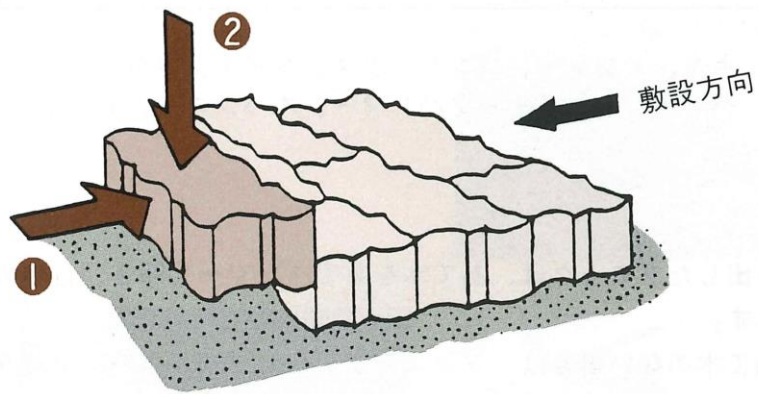
◆用意するもの：一輪車、カート



▲手が届く所に、置きます。



▲最前列のブロックが沈下しないように  
二列目以降のブロックに乗ります。



- ① 一旦、強くあてる。
- ② 垂直に下ろす。



以上